



令和7年度 生徒会スローガン「新華」

5月1日(木)本校体育館に於いて前期生徒会総会が行われ、今年度の生徒会スローガンが「**新華**」に決定しました。「新華」とは生徒たちが考えた造語で、新たな挑戦や進化の意味を持つ「新」と、赤中生一人ひとりの個性や努力の花開き、学校全体を明るく彩っていくという意味の「華」という2つの思いが込められています。生徒会長をはじめとする三役の思いと、各専門委員長の思いが詰まった提案を受け、各クラスでの学級討議を経て、今年度の生徒会スローガン、重点目標や基本方針、各専門委員会の活動が承認されました。「全校生292名が生徒会の一員です。全員が生徒会活動のスタートラインに立ち、これからが大事です。」と生徒会長が総括しました。今年度の生徒会活動も楽しみです。

「交通安全ありがとう運動」を採択

今年度も、全校生で「交通安全ありがとう運動」に取り組むことが採択されました。この運動は、平成19年に発生した痛ましい交通事故を受け、小学生を安全に登校させることと、車を運転するドライバーの皆さんに、安全運転を啓蒙することを目的に、当時の赤湯中生徒会長を中心に生徒会が立ち上がり、警察署前と白いくも前の交差点に中学生が立つ活動を行うようになりました。その後、執行部だけではなく全校生が立つようになり、平成22年の旧赤湯中と旧中川中との統合のときに「交通安全ありがとう運動」として、現在に至っています。特色ある生徒会の取り組みとして県内外のメディアに取り上げられた歴史を踏まえ、今年度も「交通安全ありがとう運動」に全校生で取り組むことになりました。「交通安全ありがとう運動」は小学生の安全を確保し、赤湯を元気にする大切な取り組みです。先輩方から代々受け継がれてきた取り組みを引き継ぎ、次の生徒会につないでいきたいと考えている赤中生の活動を応援していきたいものです。



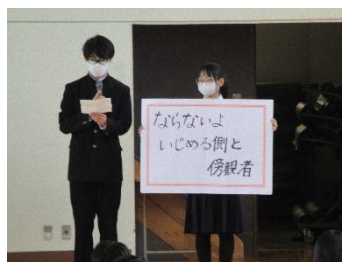
桜は 人で咲く

今年も見事な桜が咲いた4月17日(木)、烏帽子山千本桜保存会会長 竹田耕平氏をお招きし、1年生を対象にご講話をいただきました。烏帽子山の桜のこののみならず、赤湯の地政学的事項や歴史にも触れていただき、生徒も本校教職員も初めて聞くことも多く、大変大きな学びの時間になり、改めて、桜はただ毎年咲いているのではなく、たくさんの人の思いと手によって咲いていることがわかりました。生徒は「地域の宝である烏帽子山の桜を、自分たちの力で守っていききたい」と感想を寄せていました。



いじめ許さない宣言

5月13日（火）の全校朝会で、各クラスから「いじめ許さない宣言」を発表しました。いじめの定義を確認し、各クラスでいじめを起こさない雰囲気を作自分たちで作る話し合いを行い、宣言文を作成しました。どのクラスもより良い学級にしようと自分たちで考えたものです。教室に掲示し、振り返りをしながら意識して生活いきます。



県縦断駅伝を応援で盛り上げました

4月27・28・29日の3日間、第69回山形県縦断駅伝競走大会が行われました。本校からも和田明真くん（3年）青木想くん（2年）の2名が南陽・東置賜チームの選手としてエントリーされました。また、本校のOBも選手として多数活躍しました。28日には、全校生で応援団を中心に練習し、29日（火）の大会3日目を迎えました。当日は、えくぼプラザ前の南陽中継所に本校の有志応援団として約100名の生徒が駆け付け、選手への応援を行いました。また、吹奏楽部も演奏を披露し、選手を激励し大会を盛り上げました。赤中生の頑張りに温かい声をいただきました。本当にありがとうございました。改めて、南陽東置賜駅伝チームの皆さん、総合優勝おめでとうございます。



赤中健児の活躍

女子バレーボール部 優勝（東置賜地区春季バレーボール大会 4/19）

男子バレーボール部 準優勝（同上）

野球部 優勝（南陽市中学校野球大会 4/26）

ソフトテニス部 第3位 安達大雅・齋藤啓太ペア（置賜地区中学ソフトテニス選手権大会 5/4）

桜祭りソフトオリエンテーリング大会

Cクラス第1位 松村 祐李、生田 楓雅、長谷川清春

2位 山口 絹心、小林 春翔、齋藤 晴

3位 高橋 湊、遠藤 瑠叶、沖田 慶一

Dクラス第2位 小林美紗希、奥山ひより、横山 愛梨

3位 山口 夢結、佐藤 怜那、平 愛珠

生徒の様子や活躍について、ホームページや学校だより等で随時紹介しますので是非ご覧ください。なお、ホームページは、
<http://www.akatyusakura.ne.jp/>へアクセスしてください。

